



# 2018年3月期 決算説明資料

2018年5月11日

(頁)

## I. 2018年3月期 業績

・概要	(3) ~ (6)
・セグメント別実績	
<機能製品>	(7)
<化学製品>	(8)
<樹脂製品>	(9)
<建設関連・その他>	(10)
・2018年3月期 当初予想との比較	(11)
・主要指標	(12)
・財政状態計算書	(13)
・キャッシュフロー	(14)

## II. 2019年3月期 業績予想

・概要	(16) ~ (18)
・セグメント別予想	
<機能製品>	(19)
<化学製品>	(20)
<樹脂製品>	(21)
<建設関連・その他>	(22)
・主要指標	(23)
・キャッシュフロー予想	(24)

III. 中期経営計画との比較	(26) ~ (31)
-----------------	-------------

IV. 連結対象会社の概要	(33) ~ (34)
---------------	-------------

# I . 2018年3月期 業績

# 2018年3月期 決算の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減額 (率)
売上収益	1,323	<b>1,473</b>	150 (11.4%)
営業利益	93	<b>130</b>	37 (40.2%)
税引前利益	90	<b>127</b>	37 (41.2%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	70	<b>97</b>	27 (38.5%)
ROE (親会社利益÷親会社帰属資本)	% 5.8	% <b>7.1</b>	
ROA (税引前利益÷資産合計)	% 3.8	% <b>5.3</b>	
ROS (営業利益÷売上収益)	% 7.0	% <b>8.8</b>	
1株当たり配当金	円 ※ 110.0	円 <b>125.0</b>	

## <前期比での主な差異要因>

### 〔売上収益〕

機能製品をはじめ、すべてのセグメントが**増収**。

### 〔営業利益〕

樹脂製品、機能製品を中心に、すべてのセグメントが**増益**。

### 〔税引前利益〕

営業利益の増加により**増益**。

### 〔親会社当期利益〕

税引前利益の増加により**増益**。

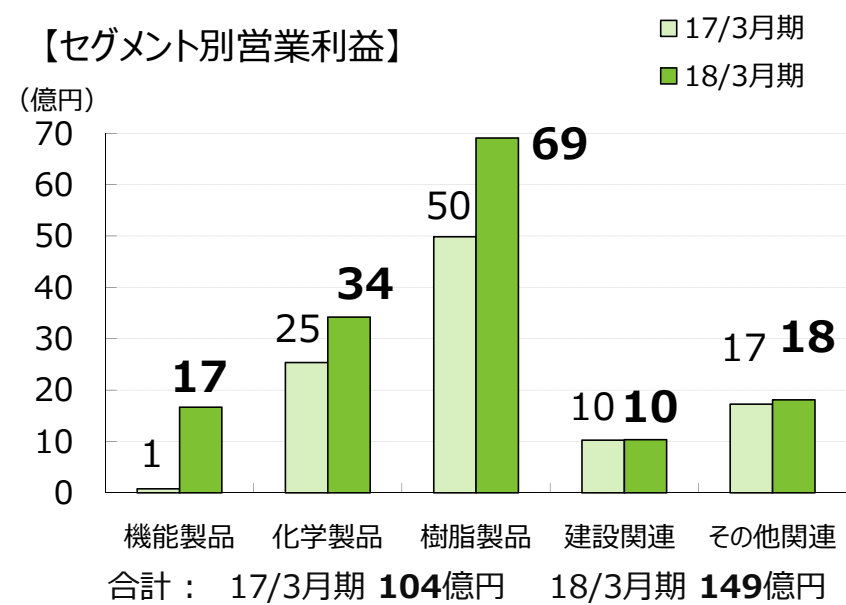
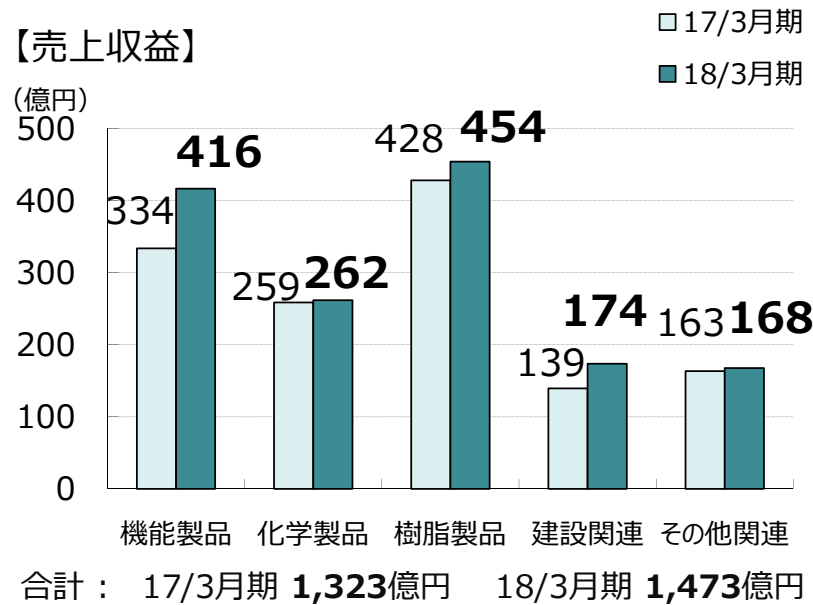
※ 2016年10月1日付で普通株式を10株から1株に併合したため、1株当たりの各種項目は前期の期首に株式併合が行われたものと仮定して、計算しております。

**KUREHA**

# 2018年3月期 決算の概要 (2)

株式会社クレハ

## <セグメント別 前期比較>



## <セグメント別 営業利益の主な増減要因>

- 〔機能製品〕 機能樹脂の増収、炭素製品の採算改善などにより、**増益**。
- 〔化学製品〕 医薬品が売上減となるも、農薬の売上増加と工業薬品の採算改善により、合わせて**増益**。
- 〔樹脂製品〕 家庭用品、合成繊維、業務用食品包装材の増収により、**増益**。
- 〔建設〕 エンジニアリング事業が減益となるも、建設事業が増益となり、合わせて**増益**。
- 〔その他〕 運送事業のコスト削減や産業廃棄物処理の増加などにより、**増益**。



# 2018年3月期 決算の概要 (3)

株式会社クレハ

## 2017年3月期 実績

(単位：億円)

	セグメント						調整	全社
	機能	化学	樹脂	建設	その他	計		
売上収益	334	259	428	139	163	1,323		1,323
調整							1	
その他の収益(+)							14	
その他の費用(-)							26	
営業利益	1	25	50	10	17	104	-11	93
金融収益(+)	セグメント別営業利益計 ㄱ						6	
金融費用(-)							9	
税引前利益								90
親会社利益								70

…補助金収入 10億円  
 …事業撤退・構造改革費用 19億円  
 固定資産除却損 5億円

## 2018年3月期 実績

(単位：億円)

	セグメント						調整	全社
	機能	化学	樹脂	建設	その他	計		
売上収益	416	262	454	174	168	1,473		1,473
調整							2	
その他の収益(+)							5	
その他の費用(-)							26	
営業利益	17	34	69	10	18	149	-19	130
金融収益(+)	セグメント別営業利益計 ㄱ						6	
金融費用(-)							9	
税引前利益								127
親会社利益								97

…補助金収入 3億円  
 …固定資産除却損 13億円  
 固定資産減損 7億円  
 環境対策引当金 4億円

KUREHA

# 2018年3月期 決算の概要 (4)

株式会社クレハ

## <その他の収益・費用の明細>

(単位：億円)

2017年3月期

その他の収益	補助金収入	10
<b>14 億円</b>	(ふくしま復興補助金78 - 固定資産圧縮69)	
	その他	4

その他の費用	固定資産除却損	5
<b>26 億円</b>	構造改革費用	12
	(機能材加工品、炭素繊維)	
	事業撤退損	7
	(クレスチン製造販売中止)	
その他		2

2018年3月期

その他の収益	補助金収入	3
<b>5 億円</b>	(地域復興実用化補助金等)	
	その他	2

その他の費用	固定資産除売却損	13
<b>26 億円</b>	減損損失	7
	(IBPVDCプラント、 中国炭素繊維設備)	
	環境対策引当金	4
	その他	2

KUREHA

# 【機能製品】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減 (率)	
機能樹脂	197	<b>244</b>	47	24%
炭素製品	41	<b>49</b>	8	19%
<b>クレハ単体 計</b>	<b>239</b>	<b>294</b>	<b>55</b>	<b>23%</b>
<b>連結子会社</b>	<b>243</b>	<b>296</b>	<b>53</b>	<b>22%</b>
連結売上消去	-148	<b>-173</b>	-26	-
<b>連結売上収益</b>	<b>334</b>	<b>416</b>	<b>83</b>	<b>25%</b>
<b>連結営業利益</b>	<b>1</b>	<b>17</b>	<b>16</b>	1994%

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

## 機能樹脂

LiBバインダー用途向けPVDF、PPS樹脂、シエールオイル・ガス掘削用途向けのPGAはそれぞれ売上が増加し、**増収・増益**。

## 炭素製品

炭素繊維・炭素材料ともに売上が増加し、前期の営業損失から**営業利益**に。

**KUREHA**



# 【化学製品】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減 (率)	
農薬	72	92	19	27%
医薬品	56	38	-17	-31%
工業薬品	88	94	7	8%
<b>クレハ単体 計</b>	<b>215</b>	<b>224</b>	<b>9</b>	<b>4%</b>
<b>連結子会社</b>	<b>69</b>	<b>65</b>	<b>-4</b>	<b>-6%</b>
連結売上消去	-25	-27	-2	-
<b>連結売上収益</b>	<b>259</b>	<b>262</b>	<b>3</b>	<b>1%</b>
<b>連結営業利益</b>	<b>25</b>	<b>34</b>	<b>9</b>	<b>35%</b>

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

## 農薬

農業・園芸用殺菌剤の出荷が増加し、**増収・増益**。

## 医薬品

慢性腎不全用剤「クレメジン」等の売上減少により、**減収・減益**。

## 工業薬品

無機・有機薬品ともに**増収**となり、**増益**。

**KUREHA**

# 【樹脂製品】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減 (率)	
家庭用品	195	<b>207</b>	12	6%
業務用包材	70	<b>63</b>	-6	-9%
<b>クレハ単体 計</b>	<b>265</b>	<b>270</b>	<b>5</b>	<b>2%</b>
業務用包材(海外)	111	<b>131</b>	21	19%
合成繊維	37	<b>42</b>	5	13%
その他	69	<b>74</b>	6	8%
<b>連結子会社 計</b>	<b>216</b>	<b>248</b>	<b>31</b>	<b>14%</b>
連結売上消去	-54	<b>-64</b>	-10	-
<b>連結売上収益</b>	<b>428</b>	<b>454</b>	<b>26</b>	<b>6%</b>
<b>連結営業利益</b>	<b>50</b>	<b>69</b>	<b>19</b>	<b>39%</b>

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

## 家庭用品

家庭用ラップ「NEWクレラップ」、釣糸「シーガー」の売上が増加し、**増収・増益**。

## 業務用包材

熱収縮多層フィルムの売上が増加し、**増収・増益**。

KUREHA

# 【建設・その他】セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

## 【建設関連】

(単位：億円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減 (率)	
建設関連事業	212	<b>239</b>	28	13%
連結売上消去	-72	<b>-66</b>	7	-
<b>連結売上収益</b>	<b>139</b>	<b>174</b>	<b>34</b>	<b>25%</b>
<b>連結営業利益</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>1%</b>

## 【その他関連】

環境事業	102	<b>110</b>	8	8%
運送事業	85	<b>83</b>	-2	-2%
病院事業	36	<b>36</b>	-0	-0%
その他	18	<b>18</b>	0	1%
<b>連結子会社 計</b>	<b>241</b>	<b>247</b>	<b>6</b>	<b>2%</b>
連結売上消去	-78	<b>-79</b>	-2	-
<b>連結売上収益</b>	<b>163</b>	<b>168</b>	<b>4</b>	<b>3%</b>
<b>連結営業利益</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>1</b>	<b>5%</b>

## 【建設関連】

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

建設事業の民間・公共工事は増収・増益となるも、エンジニアリング事業は減益となり、合わせて**増収・増益**。

## 【その他関連】

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

環境事業は産業廃棄物処理等が増加し**増収・増益**。

運送事業は売上が減少するもコスト削減により**増益**。

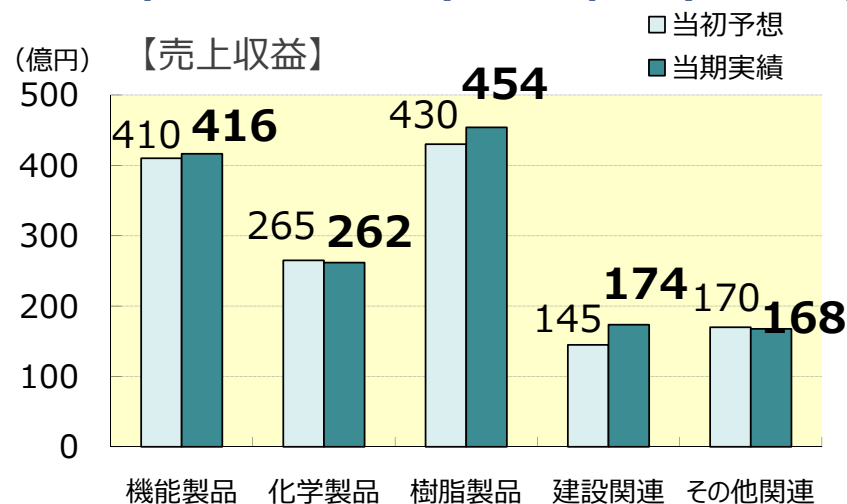
病院事業は売上は前期並みも、**営業損失**が増加。

KUREHA

# 2018年3月期 当初予想との比較

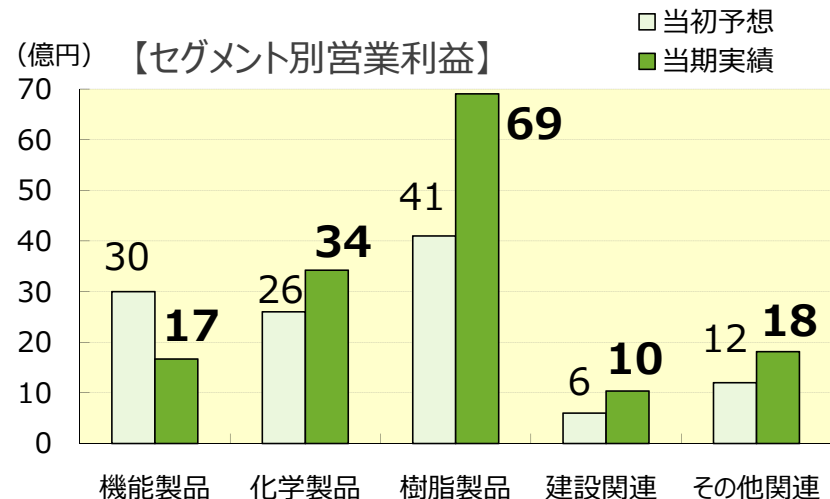
株式会社クレハ

## <セグメント別 当初予想（2017年5月）との比較>



合計：当初予想 **1,420**億円 当期実績 **1,473**億円

為替 当初予想→実績：110 → 110.9円/\$、115 → 129.7円/€、15.5 → 16.7円/元



セグメント合計：当初予想 **115**億円 当期実績 **149**億円

## <セグメント別営業利益の主な変動ポイント>

- 〔機能製品〕 炭素繊維が上ぶれしたもののPGAの拡販遅れにより、下ぶれ。
- 〔化学製品〕 工業薬品の採算改善と欧州向け農薬の円安寄与により、上ぶれ。
- 〔樹脂製品〕 家庭用品の好調な売上と経費減により、上ぶれ。
- 〔建設〕 売上収益の増加にともない、上ぶれ。
- 〔その他〕 産業廃棄物の処理が増加し、上ぶれ。

KUREHA

# 主要指標

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2017年3月期			2018年3月期			増減額 (率)	
	上期 実績	下期 実績	年間 実績	上期 実績	下期 実績	年間 実績		
設備投資額	48	55	<b>103</b>	40	58	<b>98</b>	-5	(-5%)
減価償却実施額	51	51	<b>102</b>	49	50	<b>99</b>	-3	(-3%)
研究開発費	22	25	<b>47</b>	23	27	<b>50</b>	3	(6%)
有利子負債残高	778	710	<b>710</b>	560	481	<b>481</b>	-229	(-32%)
為替レート (円/\$)	期中平均	105.2	111.5	<b>108.3</b>	111.0	110.7	<b>110.9</b>	
	期末	101.1	112.2	<b>112.2</b>	112.7	106.2	<b>106.2</b>	
(円/€)	期中平均	118.0	119.5	<b>118.7</b>	126.3	133.1	<b>129.7</b>	
	期末	113.4	119.8	<b>119.8</b>	132.9	130.5	<b>130.5</b>	
(円/元)	期中平均	15.9	16.3	<b>16.1</b>	16.4	17.1	<b>16.7</b>	
	期末	15.1	16.3	<b>16.3</b>	17.0	16.9	<b>16.9</b>	

KUREHA

# 財政状態計算書

株式会社クレハ

## 1. 資産の部

	2017年 3月末	2018年 3月末	増減
現金・現金同等物	62	<b>65</b>	3
営業・その他債権	294	<b>327</b>	33
棚卸資産	365	<b>360</b>	-5
その他流動資産	32	<b>18</b>	-14
<b>流動資産計</b>	<b>753</b>	<b>770</b>	<b>17</b>
有形固定資産	1,159	<b>1,142</b>	-17
無形固定資産	14	<b>13</b>	-1
投資等	423	<b>497</b>	74
<b>非流動資産計</b>	<b>1,596</b>	<b>1,653</b>	<b>57</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,349</b>	<b>2,423</b>	<b>74</b>

## 2. 負債・資本の部

(単位：億円)

	2017年 3月末	2018年 3月末	増減
営業・その他債務	204	<b>215</b>	12
有利子負債	710	<b>481</b>	-229 ※
引当金	61	<b>66</b>	5
その他負債	114	<b>140</b>	26
<b>負債計</b>	<b>1,089</b>	<b>902</b>	<b>-187</b>
資本金	125	<b>182</b>	57 ※
資本剰余金	94	<b>153</b>	58 ※
自己株式	-45	<b>-7</b>	38 ※
利益剰余金	1,017	<b>1,087</b>	70
その他の資本	51	<b>87</b>	36
非支配株主持分	17	<b>18</b>	2
<b>資本計</b>	<b>1,260</b>	<b>1,520</b>	<b>261</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>2,349</b>	<b>2,423</b>	<b>74</b>

※ 転換社債について…2018年3月満期の転換社債150億円は、2018年2月までに全額株式に転換しました。  
一部自己株式からも払い出し、転換完了後の発行済み株式数（自己株式を含む）は  
20,805,407株となっています。

KUREHA

# キャッシュフロー

株式会社クレハ

(単位:億円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減
税引前当期利益	90	127	37
減価償却費および償却費	102	99	-3
その他	-68	-24	44
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>124</b>	<b>202</b>	<b>78</b>
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>-11</b>	<b>-97</b>	<b>-86</b>
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>-117</b>	<b>-104</b>	<b>13</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	-0	2	2
現金及び現金同等物の増減額	-5	3	7
現金及び現金同等物の期首残高	67	62	-5
現金及び現金同等物の期末残高	62	65	3

KUREHA

## Ⅱ. 2019年3月期 業績予想



# 2019年3月期 業績予想 概要 (1)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2018年		2019年		増減額 (率)
	3月期 通期実績	上期	3月期予想 下期	通期	
売上収益	1,473	720	780	<b>1,500</b>	27 (1.8%)
営業利益	130	50	90	<b>140</b>	10 (7.9%)
税引前利益	127	50	90	<b>140</b>	13 (10.4%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	97	35	70	<b>105</b>	8 (8.3%)
一株あたり利益	507.5 円			508.4 円	
配当金	125 円			140 円	
配当性向	24.6%			27.5%	
従業員数	4,374			4,387	

## <前期比での主な差異要因>

### 〔売上収益〕

機能製品を中心に増収。

### 〔営業利益〕

機能製品以外は売上減や経費増により減益となるも、PGAの損益改善を中心に機能製品が大きく増益、さらに「その他費用」の減少により、合わせて増益。

### 〔税引前利益〕

営業利益の増加により、増益。

### 〔親会社利益〕

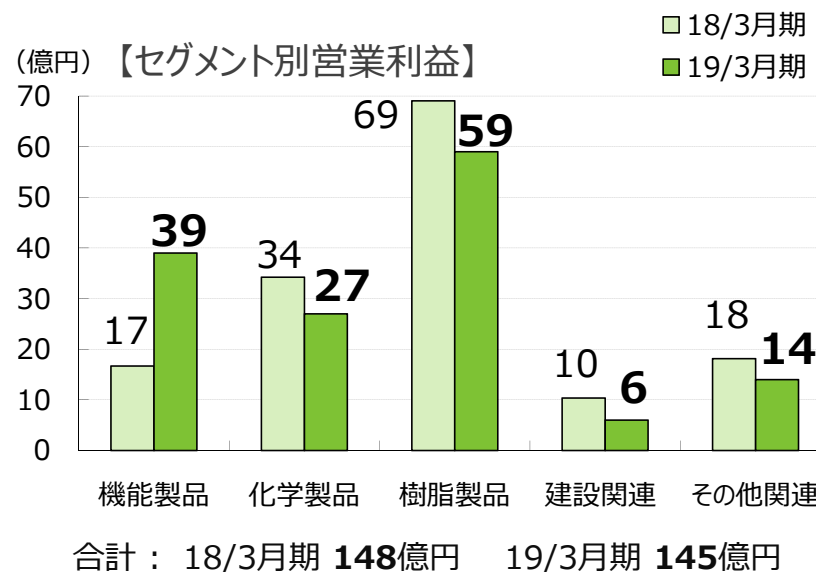
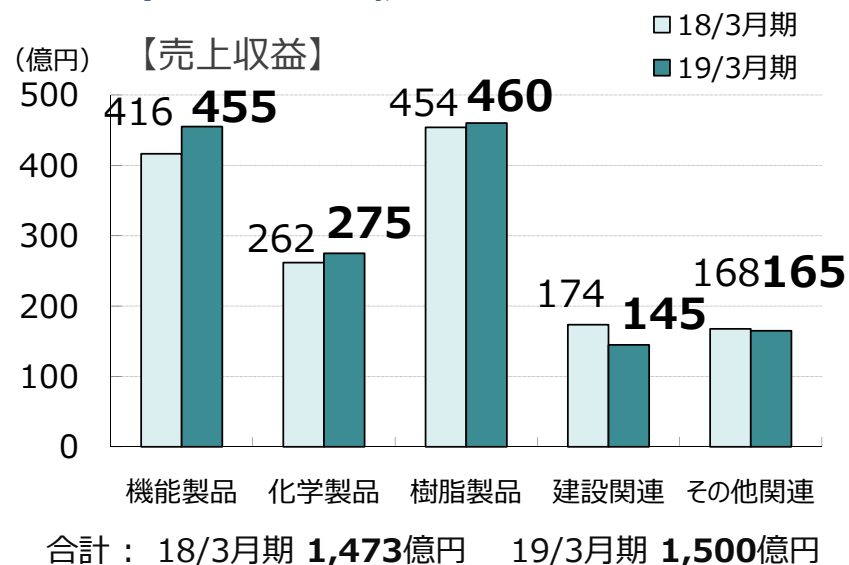
税引前利益の増加により、増益。

KUREHA

# 2019年3月期 業績予想 概要 (2)

株式会社クレハ

## <セグメント別 前期比較>



## <セグメント別営業利益の主な変動ポイント>

- 〔機能製品〕 PGA事業の立ち上がりによる損益改善で、増益。
- 〔化学製品〕 農薬は売上が減少、医薬品新剤形は数量増も薬価改定等の影響を受け、減益。
- 〔樹脂製品〕 家庭用品の販促費等の経費増加のため、減益。
- 〔建設〕 工賃・資材等の上昇により、減益。
- 〔その他〕 環境事業における競争激化により、減益。

**KUREHA**

# 2019年3月期 業績予想 概要 (3)

株式会社クレハ

## <セグメント別 前期比較>

2018年3月期 実績

(単位：億円)

	セグメント						調整	全社
	機能	化学	樹脂	建設	その他	計		
売上収益	416	262	454	174	168	1,473		1,473
調整							2	
その他の収益(+)							5	
その他の費用(-)							26	
営業利益	17	34	69	10	18	149	-19	130
金融収益(+)	セグメント別営業利益計 ↓						6	
金融費用(-)							9	
税引前利益								127
親会社利益								97

…補助金収入 3億円  
 …固定資産除売却損 13億円  
 固定資産減損 7億円  
 環境対策引当金 4億円

2019年3月期 予想

(単位：億円)

	セグメント						調整	全社
	機能	化学	樹脂	建設	その他	計		
売上収益	455	275	460	145	165	1,500		1,500
調整							0	
その他の収益(+)							1	
その他の費用(-)							6	
営業利益	39	27	59	6	14	145	-5	140
金融収益(+)	セグメント別営業利益計 ↓						6	
金融費用(-)							6	
税引前利益								140
親会社利益								105

…固定資産除売却損 5億円

KUREHA

# 【機能製品】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2018年 3月期 実績	2019年 3月期 予想	増減 (率)	
機能樹脂	244	<b>280</b>	36	15%
炭素製品	49	<b>45</b>	-4	-9%
<b>クレハ単体 計</b>	<b>294</b>	<b>325</b>	<b>31</b>	<b>11%</b>
<b>連結子会社 計</b>	<b>296</b>	<b>360</b>	<b>64</b>	<b>22%</b>
連結売上消去	-173	<b>-230</b>	-57	-
<b>連結売上収益</b> (上期)	<b>416</b> (198)	<b>455</b> (220)	<b>39</b> (22)	<b>9%</b> (11%)
<b>連結営業利益</b> (上期)	<b>17</b> (14)	<b>39</b> (2)	<b>22</b> (-12)	<b>134%</b> (-86%)

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

## 機能樹脂

シェールオイル・ガス掘削用途向けのPGAが大きく伸長、またLiB用バインダー向けPVDF、自動車向けを中心としたPPSも増収となり、合わせて増収・増益。

## 炭素製品

適正価格の実現とコスト削減を継続するも、売上減少により、減益。

KUREHA

# 【化学製品】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2018年 3月期 実績	2019年 3月期 予想	増減 (率)	
農薬	92	<b>80</b>	-12	-13%
医薬品	38	<b>50</b>	12	30%
工業薬品	94	<b>95</b>	1	1%
<b>クレハ単体 計</b>	<b>224</b>	<b>225</b>	<b>1</b>	<b>0%</b>
<b>連結子会社</b>	<b>65</b>	<b>75</b>	<b>10</b>	<b>16%</b>
連結売上消去	-27	<b>-25</b>	2	-
<b>連結売上収益</b> (上期)	<b>262</b> (126)	<b>275</b> (130)	<b>13</b> (4)	<b>5%</b> (3%)
<b>連結営業利益</b> (上期)	<b>34</b> (19)	<b>27</b> (14)	<b>-7</b> (-5)	<b>-21%</b> (-27%)

<前期比> 増収↑ 減益↓

## 農薬

農業・園芸用殺菌剤は、前期での期ずれによる売上計上がなくなることで、減収・減益。

## 医薬品

新剤形による販売が伸びるものの、薬価改定等の影響から、増収・利益横ばい。

## 工業薬品

採算を重視した販売を継続し、売上、利益ともにほぼ前年並み。

**KUREHA**

# 【樹脂製品】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2018年 3月期 実績	2019年 3月期 予想	増減 (率)	
家庭用品	207	<b>210</b>	3	1%
業務用包材	63	<b>60</b>	-3	-5%
<b>クレハ単体 計</b>	<b>270</b>	<b>270</b>	<b>0</b>	<b>0%</b>
業務用包材(海外)	131	<b>145</b>	14	11%
合成繊維	42	<b>43</b>	1	2%
その他	74	<b>72</b>	-2	-3%
<b>連結子会社 計</b>	<b>248</b>	<b>260</b>	<b>13</b>	<b>5%</b>
連結売上消去	-64	<b>-70</b>	-6	-
<b>連結売上収益</b> (上期)	<b>454</b> (222)	<b>460</b> (225)	<b>6</b> (3)	<b>1%</b> (1%)
<b>連結営業利益</b> (上期)	<b>69</b> (33)	<b>59</b> (28)	<b>-10</b> (-5)	<b>-15%</b> (-16%)

<前期比> 増収↑ 減益↓

## 家庭用品

家庭用ラップ「NEWクレラップ」や「キッチンさん」の販売を伸ばすも、販促費等経費の増加に伴い、増収・減益。

## 業務用包材

高機能タイプの熱収縮多層フィルムの海外展開を強化し、増収・増益。

KUREHA

# 【建設・その他】 セグメント別 売上収益・営業利益

株式会社クレハ

## 【建設関連】

(単位：億円)

	2018年 3月期 実績	2019年 3月期 予想	増減 (率)	
建設関連事業	239	<b>205</b>	-34	-14%
連結売上消去	-66	<b>-60</b>	6	-
<b>連結売上収益</b> (上期)	<b>174</b> (72)	<b>145</b> (70)	<b>-29</b> (-2)	<b>-16%</b> (-3%)
<b>連結営業利益</b> (上期)	<b>10</b> (2)	<b>6</b> (2)	<b>-4</b> (-0)	<b>-42%</b> (-8%)

## 【その他関連】

環境事業	110	<b>107</b>	-3	-3%
運送事業	83	<b>86</b>	3	4%
病院事業	36	<b>37</b>	1	3%
その他	18	<b>18</b>	0	1%
<b>連結子会社 計</b>	<b>247</b>	<b>248</b>	<b>1</b>	<b>0%</b>
連結売上消去	-79	<b>-83</b>	-4	-
<b>連結売上収益</b> (上期)	<b>168</b> (76)	<b>165</b> (75)	<b>-3</b> (-1)	<b>-2%</b> (-1%)
<b>連結営業利益</b> (上期)	<b>18</b> (6)	<b>14</b> (4)	<b>-4</b> (-2)	<b>-23%</b> (-33%)

## 【建設関連】

<前期比> 減収 ↓ 減益 ↓

建設事業は、復興関連工事の減少と、工賃・資材費の上昇を見込み、減収・減益。

## 【その他関連】

<前期比> 減収 ↓ 減益 ↓

環境事業は、低濃度PCB処理事業の競争激化などにより、減収・減益。

KUREHA

# 主要指標

株式会社クレハ

(単位：億円)

		2018年 3月期 実績	2019年 3月期 予想	2018年3月期 2019年3月期比較	
設備投資額		98	150	52	(54%)
減価償却実施額		99	103	4	(4%)
研究開発費		50	58	8	(16%)
有利子負債残高		481	490	9	(2%)
為替レート (円/\$)	期中平均	110.9	105.0		
	期末	106.2	105.0		
	(円/€)				
	期中平均	129.7	130.0		
	期末	130.5	130.0		
	(円/元)				
	期中平均	16.7	16.5		
	期末	16.9	16.5		

KUREHA



# キャッシュフロー

株式会社クレハ

(単位:億円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	増減
税引前当期利益	127	140	13
減価償却費および償却費	99	103	4
その他	-24	-42	-18
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>202</b>	<b>201</b>	0
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>-97</b>	<b>-180</b>	-83
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>-104</b>	<b>-21</b>	83
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0	-2
現金及び現金同等物の増減額	3	0	-2
現金及び現金同等物の期首残高	62	65	3
現金及び現金同等物の期末残高	65	65	0

KUREHA

### Ⅲ. 中期経営計画との比較

## 「 Kureha's Challenge 2018 」

### 事業目標

- ・ 既存事業の競争力・収益力向上
- ・ PGA事業の拡大
- ・ 新規事業テーマの探索促進

### CSR経営の推進 経営基盤の強化

### <目指す方向性>

**「技術立社」**企業として、  
スペシャリティ・ケミカル  
分野において、  
**差別化された製品**を開発し、  
社会に貢献し続ける  
**高付加価値型企业**となる  
ことを目指します。

将来の発展に向けた土台づくりの期間

KUREHA

(単位：億円)

	2018年度 予想	2018年度 中計 オリジナル	増減額
売上収益	<b>1,500</b>	1,600	-100
営業利益	<b>140</b>	140	0
親会社の所有者に 帰属する当期利益	<b>105</b>	90	15
為替前提			
円/\$	105	120	
円/€	130	130	
円/元	16.5	18.0	

## <主な差異要因>

### 〔売上収益〕

「機能製品」(PGA立ち上げ遅れ)と、「その他」(クレハ環境、クレハ運輸の事業シナリオ見直し)での計画未達。

### 〔営業利益〕

「機能製品」「その他」の売上減による利益減を「樹脂製品」(NEWクレラップ上ぶれ)と「化学製品」(農薬上ぶれ)によりカバーし、計画どおり。

### 〔親会社当期利益〕

税金費用の見積もり変更による増加(実効税率35%を25%へ)。

(単位：億円)

	2018年度 予想		2018年度 中計オリジナル		増減額	
	売上 収益	営業 利益	売上 収益	営業 利益	売上 収益	営業 利益
機能	455	<b>39</b>	500	<b>70</b>	▲45	▲31
化学	275	<b>27</b>	280	<b>20</b>	▲5	7
樹脂	460	<b>59</b>	470	<b>45</b>	▲10	14
建設	145	<b>6</b>	130	<b>3</b>	15	3
その他	165	<b>14</b>	220	<b>17</b>	▲55	▲3
その他収支		<b>-5</b>		<b>-15</b>		10
<b>合計</b>	<b>1,500</b>	<b>140</b>	<b>1,600</b>	<b>140</b>	<b>▲100</b>	<b>0</b>

## <主な製品別利益差異要因>

未達…△

超過…○

### 〔機能製品〕

PGA △ △

PPS △

PVDF △

炭素製品 ○

### 〔化学製品〕

医薬 -

農薬 ○

工業薬品 -

### 〔樹脂製品〕

コンシューマー ○○

業務用包材 △

# Kureha's Challenge 2018 (定量計画 - 3)

株式会社クレハ

## 主要指標

(単位：億円)

年度	2016 ~2018 中計オリジナル	2016 実績	2017 実績	2018 予想	計	差異
設備投資	<b>500</b>	103	98	150	<b>351</b>	<b>-149</b>
減価償却費	<b>350</b>	102	99	103	<b>304</b>	<b>-46</b>
研究開発費	<b>200</b>	47	50	58	<b>155</b>	<b>-45</b>

	2018年度 中計オリジナル	2018年度 予想	差異
ROE	<b>6.0%</b>	<b>6.8%</b>	
DEレシオ	<b>0.5 倍</b>	<b>0.3 倍</b>	
期末有利子負債	<b>700 億円</b>	<b>490 億円</b>	<b>-210 億円</b>

**KUREHA**

# Kureha's Challenge 2018 (主要課題の進捗-1)

株式会社クレハ

既存事業の競争力・収益力向上		2016~17年度の進捗	2018年度の課題
機能製品	PPS	年産5千トン増強決定 (2021年稼働)	更なる設備増強の検討
	PVDF	年産2千トン増強中 (2018年秋稼働)	中国での増強検討、品質差別化の推進
	炭素製品	事業構造改革により黒字化達成	黒字継続、品質差別化の推進
化学	医薬・農薬	クレメジン速崩錠発売、農薬堅調	速崩錠拡販、医薬・農薬の新剤開発
樹脂製品	家庭用品	価値見合いの価格浸透、50m比率アップ	海外市場開拓、「キントさん」採算改善
	業務用包材	欧州製販体制を刷新、新事業戦略構築	機能差別化によるMLフィルムの拡販
	合成繊維	PVDF加工品事業を拡大	新成形工場の本格稼働
建設	建設	復興需要の取り込み	原価低減の取り組み推進
その他	環境	災害廃棄物処理の取り込み	産廃処理事業の競争力強化
PGA事業の拡大		Kureha Energy Solutionsの設立、販売体制を整備。低温分解タイプの販売開始、超低温分解タイプの開発。	超低温分解タイプの評価・採用を進め、北米市場での拡販を加速。中国市場での展開も開始。

**KUREHA**

# Kureha's Challenge 2018（主要課題の進捗-2）

株式会社クレハ

	2016～17年度の進捗	2018年度の課題
<b>新事業テーマの探索促進</b>	市場ニーズを起点とした外部との連携によるテーマ抽出と開発の推進	11テーマを中心に、適切なゲート管理と事業化検討の加速
<b>CSR経営の推進</b>	CGガイドラインに沿った運営を継続	コーポレートガバナンスの実効性確保
	CSR推進体制の整備	安全・品質を担保する体制を強化
<b>経営基盤の強化</b>	生産技術力の向上：プロセス実験棟、パイロットプラントの設置	機能樹脂の新プロセス開発を推進
	改革推進プロジェクトの推進：効果額累計（13年度から）76億円に	効果額累計88億円に
	生産・間接部門での生産性向上：各部門でプロジェクト立上げ	プロジェクト推進で効率化、機能強化
	人財育成と環境整備：輝きアップ推進プロジェクトの答申	答申に基づく具体策を実行

**KUREHA**



## IV. 連結子会社の概要

# 連結対象会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	17年3月期		18年3月期		増減	
	売上収益	総資産	売上収益	総資産	売上収益	総資産
(株)クレハ	719	1,884	789	1,927	70	43
(株)クレハトレーディング・グループ2社	203	136	225	141	22	5
機能製品						
(株)クレハ	239		294		55	
(株)クレハトレーディング・グループ2社	86		107		21	
クレハエクストロン(株)	23	20	22	21	-1	1
クレハエクステック(株)	17	16	19	14	1	-3
(株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン		2				-2
Kureha Europe・グループ4社	14	11	22	8	7	-3
Kureha America Inc.・グループ4社	54	272	62	253	7	-19
呉羽（上海）炭繊維材料有限公司	11	15	11	15	0	0
呉羽（中国）投資有限公司・グループ2社	38	136	54	106	16	-31
連結調整	-148		-173			
計	334		416		83	
化学製品						
(株)クレハ	215		224		9	
(株)クレハトレーディング	69		65		-4	
連結調整	-25		-27			
計	259		262		3	
樹脂製品						
(株)クレハ	265		270		5	
(株)クレハトレーディング	48		52		4	
クレハ合繊(株)	37	40	42	49	5	9
呉羽（中国）投資有限公司・グループ2社	3		2		-1	
Kureha America Inc.・グループ4社	17	10	20	9	3	-1
Kureha Europe・グループ4社	80	64	97	79	18	16
クレハベトナム	31	38	34	34	3	-4
連結調整	-54		-64			
計	428		454		26	

KUREHA

# 連結対象会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	17年3月期		18年3月期		増減		
	売上収益	総資産	売上収益	総資産	売上収益	総資産	
建設関係	クレハ錦建設(株)・グループ4社	182	108	219	113	38	4
	(株)クレハエンジニアリング	30	21	20	21	-10	0
	連結調整	-72		-66			
	計	139		174		34	
その他	(株)クレハ環境	89	84	97	92	8	8
	(株)クレハ分析センター	13	6	13	7	0	1
	クレハ運輸(株)・グループ2社	85	63	83	61	-2	-2
	(株)クレハトレーディング	1		1			
	クレハサービス(株)	6	12	5	12	0	0
	社団医療法人呉羽会	36	36	36	34	0	-2
	クレハスタッフサービス(株)	11	6	12	6	1	0
	連結調整	-78		-79			
	計	163		168		4	
	連結合計	1,323	2,349	1,473	2,423	150	74
	(連結対象子会社)	(34)		(29)			
	(持分法適用会社数)	(2)		(3)			

KUREHA

- 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。